

2018年6月11日

株式会社 山陰合同銀行

ごうぎん点字サービスの金額表記の改定

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、視覚障がい者の方がより安心してご利用いただけるよう、お客様のご要望にお応えし、「ごうぎん点字サービス」（※1）の金額表記を下記の通り改定しましたのでお知らせします。

当行では、視覚障がいのある方はもちろん、その他の障がいのある方やご高齢の方に満足していただくために、「あいサポート運動」（※2）の取り組みの一環として全行職員があいサポーター認定を受けているほか、各種研修等を通じてホスピタリティの醸成に取り組んでいます。

今後とも、お客様のより一層の利便性向上とバリアフリーへの取り組みを図るためにサービス内容の向上や行職員への教育に努めてまいります。

（※1）「ごうぎん点字サービス」

視覚に障がいのある方に対し、点字により新規預入時の契約内容、普通預金残高、定期性預金の期日案内および普通預金の取引明細を通知する無料のサービス。これにより、ご本人が第三者の目に頼らず預金残高等を点字で確認できる。

（※2）「あいサポート運動」

様々な障がいの特性を誰もが理解して、障がいのある方が困っていることに対してちょっとした手助けや心配りなどを実践することで、障がいのある方が暮らしやすい社会をみんなが一緒につくっていくことを目的とし、鳥取県が開始した運動。

記

<改定概要>

時 期	内 容	対 象
2018年6月 作成分から	ごうぎん点字サービスに関する右記 「対象」の通知等の金額表記について、 三桁ごとにカンマを挿入する。 〔改定前〕 ○○○○円 〔改定後〕 ○, ○○○円	・お取引明細（共通部、明細部） ・定期預金満期日のご案内 ・残高のご通知 ・中間利払いのご案内 ・定期積金満期日のご案内

以 上

(参考) バリアフリーに向けた当行の主な取り組み

項 目	内 容
店頭の整備	【店舗】 (設備) 店舗の段差解消、点字ブロックの設置を拡大 (備品) 老眼鏡・コミュニケーションボード・簡易筆談器等を店頭に設置 【ATM】 全ての拠点に視覚障がい者対応ATMを設置
商品の整備	視覚障がいのあるお客様からの要望を受け、個人のお客様に発行するキャッシュカード全てに「視覚障がい者認識文字(点字)」を表示(2017年)
行職員への教育・研修	① あいサポート運動 ・あいサポート第1号の企業に認定(2010年) ・全行職員が「あいサポーター」に認定 ② 高齢者・障がい者対応スキル向上講習会 ・2012年度から実施し、延200名超が受講 ③ 窓口担当者研修へ的高齢者・視覚障がい者対応カリキュラムの導入 ・2011年度から実施し、延900名超が受講 ④ 新入行員研修への認知症サポーター養成講座の導入 ・2017年度から実施
障がい者雇用	下記の事務所を開設し、障がい者の就労を支援 ① ごうぎんチャレンジドまつえ(2007年開設) ・知的障がい者が専門的に就労 ② ごうぎんチャレンジドとっとり(2017年開設) ・精神障がい者、発達障がい者が主に就労
地域のネットワークへの参画	松江市と「高齢者の見守りネットワーク」に関する協定書を締結(2018年)